

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 102-8450  
 住 所 東京都千代田区二番町8番地8  
 氏 名 株式会社イトーヨーカ堂 印  
 代表取締役社長 亀井 淳  
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項（同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社イトーヨーカ堂		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市川崎区港町12-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業, 小売業
	中分類	56	各種商品小売業
主たる事業 の内容	衣料品、住居関連商品及び食品を取り扱う総合小売業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	8,760	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	(株)セブン&アイ・ホールディングス CSR統括部
		所在地	東京都千代田区二番町8番地8
		電話番号	03-6238-2448
		FAX番号	03-6238-3488
		メールアドレス	

※受付欄	※特記事項	※事業者番号	

## (第2面)

計 画 期 間	平成22年度 ~ 平成24年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 壁面サイン灯、ネオンをLED化</li> <li>・ スポットライトのW数を交換時に小さな物へ変更</li> <li>・ 照明時間の短縮、照明機器の省電力化</li> </ul> 詳細は、指針様式第1号（第4、5面）のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリジナルエコバッグの販売して、エコバッグの収益の中から1枚当り「5円」を、国連で承認された温室効果ガス削減プロジェクトによる排出権の取得に用い、2010年6月30日付けで500 t-CO<sub>2</sub>の排出権を、日本政府に無償譲渡を実施しました。詳細は、指針様式第1号（第6面）のとおり</li> </ul>
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2010年より、熱帯林に関する国連の条約機構である国際熱帯木材機関を通じて二酸化炭素の排出抑制につながる「原生熱帯林保全プログラム」を実施しています。</li> </ul> 詳細は、指針様式第1号（第6面）のとおり
備 考	当社の環境対策の取組については、ホームページにて公表しています。 <a href="http://www.itoyokado.co.jp/company/profile/csr/environment/index.html">http://www.itoyokado.co.jp/company/profile/csr/environment/index.html</a>

備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。

2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。

3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

4 ※印の欄は記入しないでください。

5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

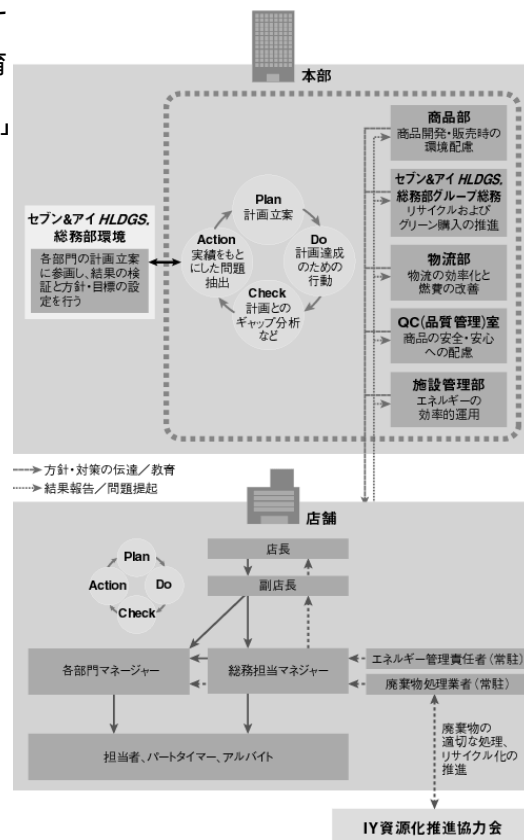
株式会社イトーヨーカ堂は、環境に関連する法規制を遵守し、事業活動が、地球規模の資源問題、温暖化問題に関っていることを深く認識し、商品の開発・生産、配送といったサプライチェーンから、販売、消費までのすべての段階における環境負荷を評価し、CO2排出量を削減するよう努めます。

株式会社イトーヨーカ堂は、CO2削減に向けて、以下の取り組みを事業特性に合わせて実施します。

- 商品の開発・生産によるCO2の削減
  - ・商品の容器・包装では、軽くする・薄くするなどの他、環境負荷の低い新素材を導入します。
  - 物流の効率化によるCO2の削減
- ・店舗への商品の配送は繰り返し使える『通い箱』を活用することで資源を有効活用します。
- 販売にともなうCO2の削減
  - ・環境マネジメントを徹底し店舗、事業所でのエネルギー使用を削減します。
  - 社員によるCO2削減
- ・全社員に対して環境教育等を通じた啓発に努め、社員自らがCO2 削減を積極的に進めていきます。

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制

イトーヨーカドーは、セブン&アイHLDGS.の総務部環境と連携しながら、グループの方針に基づく環境保全活動計画を策定するとともに、テーマ別に設定した担当部門が各店舗への教育管理に取り組みながら「目標の設定（Plan）、実行（Do）、検証（Check）、改善（Action）」というサイクルに沿った環境マネジメントを徹底しています。



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

基準年度	平成21年度	目標年度	平成24年度
基準排出量	(実) 15,006 (調) 13,844	t-CO <sub>2</sub>	(実) 14,555 (調) 13,428
削減率	(実) 3.0 (調) 3.0	%	削減量 (実) 451 (調) 416
			t-CO <sub>2</sub>

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

原単位の活動量	売場面積×営業時間	単 位	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> ・百万時間
基準年度の値	64.27	目標年度の値	62.33
削減率	3.0 %		
延床面積、生産数量以外の原単位を使用した場合の理由	日本チェーンストア協会統一の指標であるエネルギー消費原単位（売場面積×営業時間）を目標指標にしております。		

ウ 目標設定に関する考え方

目標達成年度の営業時間や売場面積、省エネ設備の導入等、営業に直接関連する事項について今後3年間の計画が現時点では不明確な要素が多いため3年間で年1%の原単位の削減を目標に設定しました。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）

--

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

<p>事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バックルーム照明消灯 (間引き)</li> <li>・店内基本照明調光の調整及びタイマー設定時間の見直し</li> <li>・省電力タイプの管球へ交換予定 (または交換中)</li> <li>・ボイラー運転時間及び設定温度の見直し</li> <li>・冷温水発生機の運転時間の見直し及び出口温度の調整</li> <li>・冷暖房時の店内温度管理及びこまめな温度設定</li> <li>・換気設備などの電動機の運転管理</li> <li>・省エネ V ベルトに随時変更</li> </ul> <p>※上記項目はすべて法的要求事項を満たした中での変更といたします。</p>
<p>自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 3 号該当者等)</p>	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

なし
----

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

種 類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型コージェネレーションガスエンジン給湯器 「ジェネライト」の導入：川崎港町店・エスパ川崎店</li> <li>・ 屋外のネオンサインのLED化</li> </ul>
--

## 6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

- ・オリジナルエコバッグを販売して、エコバッグの収益の中から1枚当り「5円」を、国連で承認された温室効果ガス削減プロジェクトによる排出権の取得に用い、日本政府へ無償譲渡（寄付）することを計画しています。

## 7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

- ・販売した商品の空容器などを店頭で回収して再資源化
- ・生鮮食品および惣菜の量り売り・バラ売りなど、販売方法を工夫した食品容器包装使用量の削減
- ・店舗と物流センター間の配送で、プラスチック製のコンテナ箱を繰り返し使用することでダンボール使用量を削減
- ・2010年より、熱帯林に関する国連の条約機構である国際熱帯木材機関を通じて二酸化炭素の排出抑制につながる「原生熱帯林保全プログラム」を実施します。
- ・オリジナルエコバッグを販売し、収益金の一部で排出権を取得、日本政府へ無償譲渡
- ・店舗からでる生ゴミを肥料・飼料等にリサイクルを実施しています。
- ・イトーヨーカドー店舗から回収した食品残さをリサイクル資源とする“環境循環型農業”を通じて、持続可能な地域農業への貢献に努めています。
- ・「古紙リサイクルキャンペーン」を全店で実施し、紙のリサイクルの推進を図ります。
- ・レジ袋を辞退されたお客様にお買い上げ合計金額から2円値引を行うマイバッグ持参値引を実施しています。

環境への取組みについては、弊社ホームページでご確認下さい。

<http://www.itoyokado.co.jp/company/profile/csr/environment/index.html>

様式第 1 号

(第 7 面)

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	15,006	t-CO <sub>2</sub>
(調)	13,844	

イ 第 3 号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等単位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
イトーヨーカドー川崎港町店	川崎市川崎区港町12-1	5611	総合スーパー	3,904 t-CO <sub>2</sub>
エスパ川崎店	川崎市川崎区小田栄2-2-1	5611	総合スーパー	4,895 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
イトーヨーカドー新百合ヶ丘店	川崎市麻生区上麻生1-4-1	5611	総合スーパー	1,748 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー溝ノ口店	川崎市高津区久本3-6-20	5611	総合スーパー	1,998 t-CO <sub>2</sub>
イトーヨーカドー武蔵小杉店	川崎市中原区小杉町3-420	5611	総合スーパー	2,461 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等単位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。) の事業所の数

事業所数	
------	--